

平成 25 年 4 月 18 日

各 位

東京都千代田区内神田二丁目 1 2 番 5 号
株式会社ビーマップ
代表取締役社長 杉野 文則
(JASDAQ : 4316)
問合せ先：経営管理部長 大谷 英也
(電話 03-5297-2181)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 25 年 2 月 1 日に公表した平成 25 年 3 月期通期の業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

1. 業績予想数値（非連結）の修正

平成 25 年 3 月期通期業績予想修正（平成 24 年 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日）

（単位：百万円）

	売上高	経常利益	純利益	1 株当たり 純利益
前回発表予想（A）	1,220	+40	+30	934 円 60 銭
今回修正予想（B）	1,270	+60	+50	1,557 円 68 銭
増減額（B－A）	+50	+20	+20	—
増減率（％）	+4.0%	+50.0%	+66.6%	—
（ご参考） 前期（平成 24 年 3 月期）実績	1,008	△68	△85	△2,648 円 05 銭

2. 修正理由

現時点における前第 4 四半期の事業進捗状況等を踏まえて、通期業績予想を修正するものであります。

前期（平成 25 年 3 月期）におきましては、クロスメディア事業分野の無線 LAN 関係の急速な受注拡大に伴い、全社生産活動もこの分野の売上・利益の確保に重点化しております。主要案件の進捗状況を精査の上、前期内において売上高として計上すべき範囲の目途がついたため、先般発表した業績予想を修正することといたしました。費用等については、なお精査中です。

事業分野別の状況は以下のとおりであります。

① クロスメディア事業分野

前前期後半以降、スマートフォンの普及に伴い通信事業者・流通事業者等の設備投資が活発になったことにより、当事業分野の無線 LAN 関連の受注環境が好転しており、当社では、当事業への経営資源集約を進め、受注・売上確保に努めております。TV メタデータ関連については、規模縮小するものの利益率の改善に努めております。なお、一部案件については、進捗状況等を勘案し、平成 26 年 3 月期第 1 四半期以降の計上とすることといたしました。

当事業分野の平成 25 年 3 月期売上高は、835 百万円程度（前期 563 百万円）となる見込みです。

② ナビゲーション事業分野

鉄道関連においては、スマートフォンの普及による事業環境の変化へ対応を進めているものの、一部案件の規模縮小により当初予定より売上高・利益が低下いたしました。当事業分野においても、無線LANに関わる領域の案件が生じており、対応に取り組んでおります。道路関連においては、前期から無線LANへのシフトを推進しており、進捗はありません。

当事業分野の平成25年3月期売上高は、245百万円程度（前期245百万円）となる見込みです。

③ モニタリング事業分野

大手飲食店チェーン向けの出荷が当初予定を下回りましたが、前期に引き続き、駐車場、環境インフラ事業者、コンビニエンスストア等へのASP提供の実績作りに取り組んでおります。当事業分野においても、無線LANに関わる領域の案件が生じており、対応強化に取り組んでいく予定です。なお、一部案件については、進捗状況等を勘案し、平成26年3月期第1四半期の計上とすることといたしました。

当事業分野の平成25年3月期売上高は、190百万円程度（前期199百万円）となる見込みです。

(注) 上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいております。

(注) 上記の業績予想には、平成25年3月期末において計上する可能性がある特別損失の見込額を含んでおります。

当特別損失の内容・金額については、決定次第発表する予定です。

(注) 平成25年3月期通期決算短信は、平成25年5月14日に発表する予定です。

以 上